

平成29年
10月22日

衆議院小選挙区選出議員選挙

兵庫県第五区

発行者
兵庫県選挙管理委員会



谷公二 たにこういち
党兵庫県連会長
兵庫五区
自民党公認

日本を守る

ブレない仕事師!

「**驕らず、怯まず、へこたれず**」

谷公二が掲げる8の重点施策

- 1 関西への経済好循環!
 - 2 社会保障の充実と財源確保!
 - 3 人口減少、東京一極集中の打破!
 - 4 子育て世代への支援と女性活躍社会の実現!
 - 5 農林水産業を守り、支え、育てる!
 - 6 復興の加速と防災の抜本的強化! 充実!
 - 7 自立と協調の安全保障の強化!
 - 8 国民の理解を得つつ、憲法議論に着手!
- 谷公二が中心となって成立させた主な法律
- 過疎地域自立促進特別措置法の一部改正(過疎対策の強化)
 - 地方議会任期特別法(兵庫県議の任期特別法)
 - 鳥獣被害防止特別措置法の一部改正(鳥獣対策の強化)
 - 福島復興特別措置法の一部改正(福島復興の加速)
 - 国家戦略特区法の一部改正(耕作放棄地対策の強化)

【谷公二の略歴】
兵庫県美方郡香美町岡区生まれ(昭和27年)
県立八鹿高校卒業・明治大学卒業(昭和50年)
兵庫県防災局長(平成14年)
国土交通大臣政務官(平成19年)
党副幹事長(平成22年) 復興副大臣(平成24年)
復興大臣補佐(平成26年) 国土交通委員長(平成28年)

■尊敬する政治家/ 齋藤 隆夫(唐軍演説) 大平 正芳(元首相) 長島 忠美(元山古志村長)

■趣味/ 歌舞伎鑑賞・山歩き・温泉めぐり
■好きな食べ物/ 日本そば・きつねうどん・20世紀梨
■好きな言葉/ 「我が物と思えば軽し傘の雪」(川柳)

■家族 妻 廣美、子供3人、孫5人

比例代表も自民党へ

税金の使い方を換え、暮らしと地域社会を守る!



希望の党公認
梶原やすひろ かじわら
(61歳)

希望の党で政権交代めざす
森友・加計疑惑という政治の私物化と情報の隠蔽など、安倍一強政治の歪みを正すために大同団結しました。自民党に代わる政治勢力を結集し、既得権を打破し、未来を拓く政策を実現します。

本気で、格差是正!

- 年金・医療・介護を支え、安心して長生きできる環境をつくる。
- 雇用を改善し、若者が仕事に夢と希望をもてる社会をつくる。
- 男女格差の解消を図り、女性の社会進出を促す。
- 教育・子育ての負担を軽減し、子どもの健全な育成環境をつくる。
- 農林漁業を支え、国土の保全と食の安全を守る。
- 対話重視の外交とともに日本周辺の防衛力を整備する。
- 民主主義と人権を守り、一人一人がいきいきと暮らせる社会をつくる。

本気で、地方再生!

世界が称賛する日本の良さは、地方が育んだ文化にこそある。

ひろのプロフィール
・昭和三十一年十月十四日生まれ
・早稲田大学第一文学部卒業
・参議院議員秘書、小企業の経営に携わる。商工会、青年会議所など地域活動に取り組み。
・衆議院当選二回、農林水産大臣政務官、民進党兵庫県連副代表。この度、希望の党に合流。

「安倍暴走政治に退場の審判を!」

市民と野党の共闘を広げ新しい政治をつくりましょう

プロフィール
1949年三田市生まれ(68歳)。三田市あかしあ台在住。県立有馬高校卒業。日本ビラー工業(株)勤務。三田市議(3期)、党阪神北地区委員長を歴任。兵庫5区国政対策委員長。

「友だち」のために国政を私物化、憲法破壊と民意踏み付けの安倍暴走政治に退場の審判を。消費税10%を中止し、税金の使い方と集め方の改革を進め、格差と貧困の解消に全力。

平和と暮らしを守り、人を大切にする政治へ全力

- 審判** 「森友・加計」疑惑、憲法破壊 国民踏み付けの安倍政治退場
- 外交** 北朝鮮問題 経済制裁と対話で平和的解決を
- 暮らし** 消費税10%の中止 暮らし応援で経済立て直し
- 憲法** 9条改憲許さない 思想・信条越えて9条まもる
- 非核** 核兵器禁止条約に参加する政府をつくろう
- 原発** 再稼働に反対 原発ゼロを実現しよう



西中たかお

比例代表は **日本共産党** とお書きください

推薦します
弁護士 前田 貞夫
医師 藤井 高雄
兵庫県農林連会長 芦田 浅己
丹波市9条連絡会事務局長 藤井 元洋
三田民主商工会会長 林 正之
弁護士・甲南大名義教授 松岡 正章
元参議院議員 大沢たつみ

衆議院議員総選挙 10月22日(日)

●仕事やレジャーなどで10月22日(日)の投票日当日に投票所へ行けない方は、**10月21日(土)までに期日前投票**をしましょう!
(毎日午前8時30分から午後8時まで、投票できます。)
詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。

●衆議院議員選挙の小選挙区が改定されました。
今回の衆議院議員総選挙から、新しい区割りで選挙が行われます。
(詳しくは、兵庫県選挙管理委員会のHPをご覧ください。)

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。